

県議会議員として二期目の最後の年を迎えました。そして去る５月２６日に行われた本会議にて今年度は防災警察常任委員会の委員長に就任することが決まりました。去年は福祉や医療を担当する厚生常任委員長を務めさせて頂きましたが、今年は防災と警察業務を担当することになります。

全体で 107 名いる県議会議員の中で 8 名のみが就任する常任委員長ですから二年続けて務めさせて頂けるということは大変光栄なことと思っています。特に大規模地震や台風などの災害に備える防災体制の充実はあの大震災直後の県議選で訴えた最も重要な課題でありますので、これは四年の任期の集大成を図る意味でもやり

がいのあるポジションであると感じています。

そのほか予算委員会の理事、自民党県議団 42 名の中では三度目となる政務調査会副会長にも就任致しました。次なる挑戦に向かってしっかりと実績を残すべく決意を新たにしています。



「毎日更新しているブログ『おさだ進治のアナログ日記』より」
近藤龍巳くんという偉大な同級生について

今日は近藤龍巳という友人であり、福祉に生きた偉大な故人の話です。

高校時代の同級生だった近藤君（こんちゃん）は180センチを超え、長身でバスケ部のエース。同じクラスの私は仲の良い友達でした。

高校卒業後理学療法士の道を選んだ彼は12年間介護や福祉の仕事に励み、やがて青年海外協力隊の一員としてマレーシアのサラクワという地に渡り、そこで脳性麻痺の子供たちと日々を過ごします。そして彼は天命を見つけたようです。

たきりの子供を座らせる、一人一人の状態に合った安定した座位を保てるオリジナルな椅子を作るのです。（中略）彼はサラクワの障害をもつ子供たちに寄り添い、現地で手に入る材料を使い、一人一人にオリジナルな椅子を作り続けました。

こんちゃんが怒ったところを見たことがない。というのが同級生たちが異口同音に言う彼の評価です。いつももの静かでニコニコしていて、日本人ばなれした二枚目な顔立ち。

神は・・・何を私たちに与え、何を取りあげようとするのか・・・。

日本に帰って3年。病院に勤務しながら障害児用リハビリ器具を製作するため、木工などの工作の技術を身に着けた彼は再びサラクワへ戻り「座位保持椅子」というものを作ります。障害があつて寝



今 工房には志を持った多くの日本の若者が訪れ、後をたたないそうです。

そんな日本人、そんな神奈川県民もいたことを知って欲しくて今日は日記に残しました。

(4月22日の日記より)

(4月22日の日記より)

毎日更新！おさだ進治のブログ

Web <http://osadashinji.sblo.jp>

解りやすく県政をご紹介します！おさだ進治公式サイト

Web2 <http://osadashinji.com>

どちらも「おさだ進治」で **検索** してください。電子メールは osada@osadashinji.com まで！

檢索

アクティブ VOL.28

ACTIVE

発行

おさだ進治事務所
海老名市大谷北 1-5-27
Tel: 046-236-0505
Fax: 046-236-0508
osada@osadashinji.com



2014年5月30日 ✖

神奈川県議会議員
http://osadashinji.com

おさだ進治



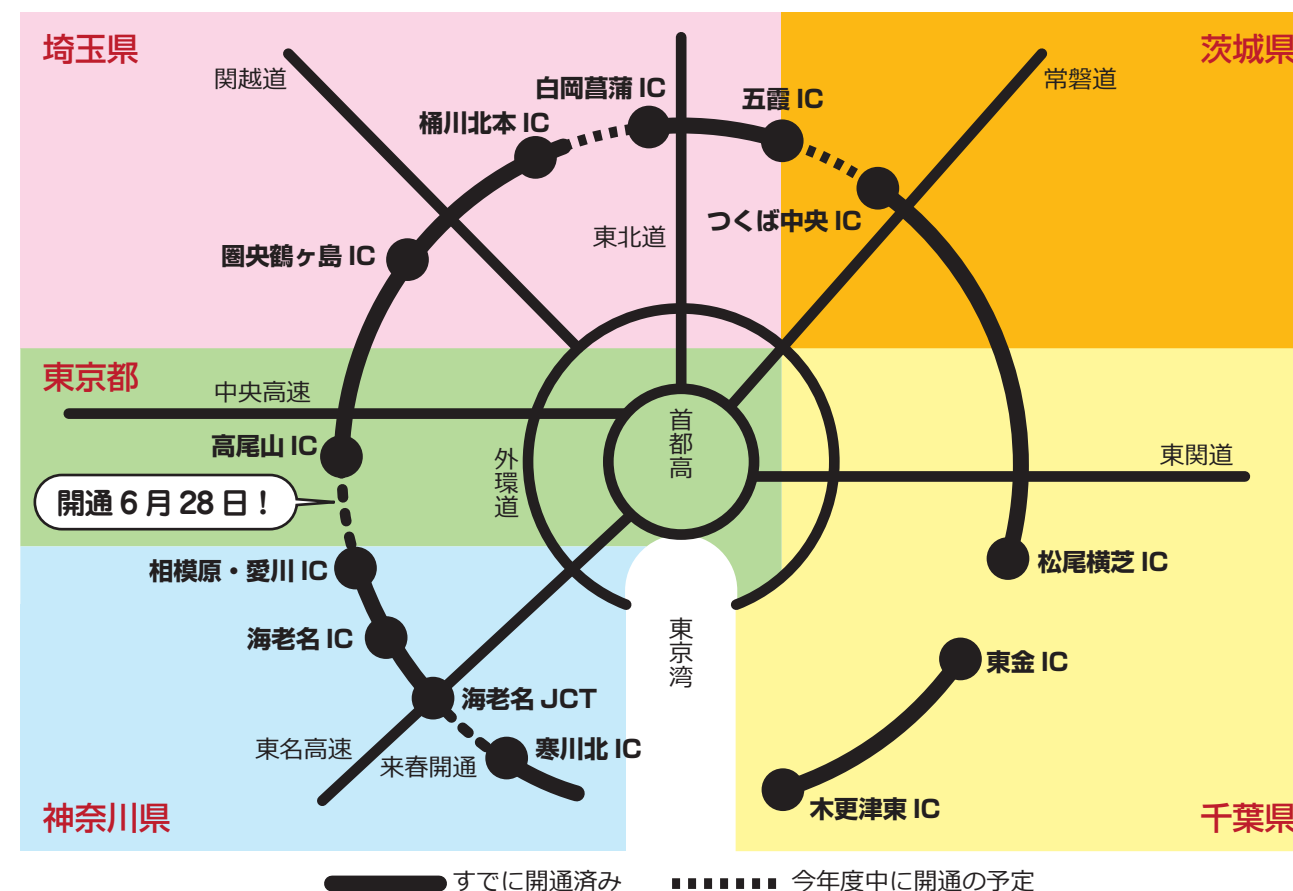
 6月28日開通！圏央道八王子方面

長年の懸案でありました圏央道は来月 28 日、いよいよ八王子方面に向けて相模原・愛川 IC ～高尾山 IC 間が開通します。これによって中央高速道や関越道へのアクセスが向上し、海老名 IC から中央高速道はわずか 20 分、関越道まで 40 分という身近さになります。

なお、来春には海老名ＩＣ～寒川北ＩＣ間も
 開通する予定で、海老名市民にとっては 20 年以
 上に渡って取り組んできた圏央道（相模縦貫道）
 の県内区間の整備が終了することになります。
 家や土地を提供した多くの人たち、ふるさとの
 環境悪化を心配し、要望活動を通じて改善に取り
 組んでこられた方々。開通した圏央道の様子

を見せてあげたいと思う故人の方々もいらっしゃると思います。関係された多くの先人先達の皆様に敬意の念をもって開通の日を迎えたいと思います。

また、気になる通行料金について県議会では「高速道路通行料金の低減等を求める意見書」を可決し、古沢議長が菅官房長官に提出しました。しかしながら当面は規定料金での開通となる可能性が高く、普通車では海老名ＩＣ～高尾山ＩＣ間は 1,080 円、関越道につながる圏央道鶴ヶ島ＩＣまでは 2,520 円となる見込みです。



📎 海老名をロボット産業のメッカに！

「これまでは自動車や電化製品が私たちの国の経済をリードして来ました。しかしこれからはロボット産業だ！」黒岩知事のかかげる看板政策の一つが「さがみロボット産業特区」として国の指定を受け、徐々に動き始めています。相模原にあるJAXA（宇宙航空研究開発機構）や海老名のリコー(株)などハイテク産業が集積している県央道周辺が特区のエリアとされましたが、中でも海老名市下今泉にある神奈川県産業技術センターは我が国の技術を集め、新たなロボットを生み出していく中心施設となります。また、近くにある海老名駅前のビナウォークではロボットを動かし実証するイベントが開催されました。今後は海老名で新たなロボットが生まれ、海老名でそのロボットが働き、世界から多くの人々がそれを見にやってくる、海老名がロボット産業のメッカになる、そんな日も遠くはなさそうです。（乞うご期待！）



ビナウォークで行われた車イスロボットの実証風景

📎 未病を治す！ インターネットであなたの状態をチェックします ・・神奈川県が独自に開発

神奈川県は健康寿命日本一を目指すことを宣言致しました。そこで県民が健康な状態で長生きできるよう様々な取り組みを行なおうとしている神奈川県では未病という考え方をもち県民の皆さんにアプローチしようとしています。たとえば高血圧もある数字を超えたらいきなり病気なのではなく、身体はグラデーションのように少しずつ病気に近づいて行くのだからその早いうちにより健康な状態に治して頂こうというのが未病を治すという取り組み。

そこで神奈川県は手始めに未病チェックシートを作成しました。

<http://me-byo.com/>

ここにアクセスして様々な問いに答えるだけであなたの健康状態をチェックできます。スマホからもアクセスできますので是非チェックしてみてください。「未病チェック」でも検索することができます。



📎 各地で県政報告会を行っています

毎月市内の各地で県政報告会を実施し、県政に関する話題を皆様にお届けしております。昨年 11 月に完全リニューアルした県立がんセンターのことや地域ごとの話題についてお話をさせていただきますので是非お気軽に足をお運びください。

次の開催予定は 6 月 15 日、午後 1 時 30 分より下今泉コミュニティセンターで実施する予定です。



📎 永池川整備について説明会を実施

大雨が降るたびに浸水などの被害を周辺にもたらす県一級河川の永池川。氾濫の防止と水に親しめる自然環境の保全を目的に東名高速道路から上流部分について自然の生態系を生かした整備が進められようとしています。下流から上流までの全体を三つの工区に分け、下流 3 分の 1 の部分についてはすでに関係地権者に対する用地買収の話し合いが始まっています。また 5 月 14 日には中、上流域にあたる大谷地区の生産組合の皆さんの求めに応じる形で自主的な説明会が開催され、県職員と共に私も参加させていただきました。



この人紹介 海老名で活躍する方々をご紹介しますコーナーです。今回は海老名市内で長野県出身の人たちを集めて「長野県人会」を立ち上げ、活動している新井義明さんのお話を伺いました。

長野県人会を設立 初代会長 **新井 義明さん**



圏央道開通で故郷が身近に！

海老名市内には長野の他に東北 6 県の県人会があり、その会合に行くたびに多くの物産が並べられ実にうらやましく思います。秋田のきりたんぼ、山形のサクランボ、宮城の牛タンなどなど、数えればきりがありません。

しかし実は長野には野沢菜などごく一部を除けばこれといった名産がありません。

しかし、善光寺や諏訪大社、松本城をはじめとした歴史と文化、諏訪湖や美ヶ原、駒ヶ岳、上高地などの自然、そして奈良井宿などの中山道の宿場など自慢できる観光地はたくさんあります。来月圏央道が開通することで中央道までの道のりが近くなり、私たち長野県出身者は故郷へ帰りやすくなり本当にうれしく思っています。海老名の皆さんも是非長野の地に遊びに出かけて頂きたいものです。

次の NHK 大河ドラマ「真田丸」の主役「真田幸村」は長野ゆかりの戦国のスーパースターです！今回は脚本が三谷幸喜さん、主演は半沢直樹でブレイクした堺雅人さんが予定されています。皆さん是非ご覧いただき、長野の魅力を感じてください！

海老名市文化団体連合会会長・海老名市吟詠連盟理事長・神奈川県詩吟文化連盟理事会計部長・生きがい発見塾副会長・さがみ吟詠会会長・明治大学校友会厚木地域支部副支部長・海老名長野県人会会長